

道路事業

旭川開発建設部では、令和5年4月1日現在、管内の国道11路線・実延長760.3kmの改築・維持管理を行っており、高規格道路の整備を進めています。

令和5年度は、第8期北海道総合開発計画（平成28年3月29日閣議決定）に基づき、「世界の北海道」のキャッチフレーズを掲げて、北海道の強みである「食」と「観光」を担う地方部の「生産空間」を支えるための重層的な機能分担と交通ネットワークの強化、農林水産業の競争力・付加価値の向上、世界水準の観光地の形成等に重点的に取り組めます。また、北海道における「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を推進します。

1 食と観光を担う生産空間の維持・発展と人が輝く地域社会の実現

○広域分散型社会を支える高規格道路ネットワークの整備

広域分散型社会を形成している北海道において、食・観光等の基幹産業を支えるとともに、国土の強靱性を確保し、地域間の連携強化を図るため、高規格道路ネットワークの整備を推進します。

2 世界水準の観光地形成

○「シーニックバイウェイ北海道」の推進

シーニックバイウェイ北海道は、みちをきっかけに地域と行政が連携し、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを目指す取組です。平成17年度より制度が開始し、現在、14の指定ルートと3つの候補ルートがあり約500団体が活動しています。

○北海道におけるサイクルツーリズムの推進

世界水準のサイクルツーリズム環境の実現に向けて道内9つのルートと連携し、安全で快適な自転車走行環境の改善、サイクリストの受入環境の改善、情報発信及び地域独自の取組など、官民一体となって推進します。

○「道の駅」を活用した次世代自動車普及促進の取組

「道の駅」に急速EV充電施設の設置を目指す取組に向けて、設置意義等の普及啓発及び相談対応や整備事例、活用可能な国の補助金の情報提供等を実施します。

3 強靱で持続可能な国土の形成

○災害からの迅速な復旧を支える道路交通ネットワークの耐災害性強化

政府は防災・減災、国土強靱化の取組の更なる加速化・深化を図るため、令和3年度から令和7年度までの5年間で、重点的かつ集中的に講ずる対策を定めた「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を令和2年12月に閣議決定しました。道路事業においては、5か年の具体的な事業進捗見込み等を示し、計画的な事業執行に取り組むとともに、周辺の開発事業等との連携を図りながら、対策の効果をより一層高めることを目的として、「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム(北海道ブロック版)」を令和3年4月に策定し、防災・減災、国土強靱化の取組を重点的かつ集中的に推進します。

○防災、通行の安全、景観の向上に資する無電柱化の推進

道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から、低コスト技術を積極的に導入しつつ、無電柱化推進計画に基づき、各道路管理者・関係事業者の連携のもと、新設電柱の抑制及び無電柱化のスピードアップを図ります。

○交通安全対策の推進

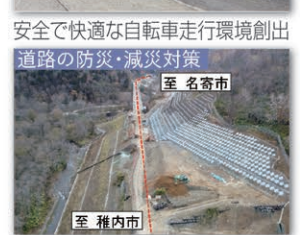
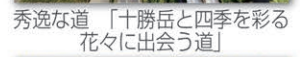
事故多発区間での事故データを用いた分析や、ビッグデータを活用した潜在的な危険区間の分析により、事故の危険性が高い区間を抽出して重点的な対策を実施する事故ゼロプラン(※)を推進するとともに、通学路や未就学児の移動経路において、子供の安全な通行を確保するための対策を関係機関と連携して推進します。
※事故ゼロプラン：交通事故の危険性が高い区間である「事故危険区間」の交通事故対策の取組。

○「道の駅」の防災拠点化

近年、頻発化や激甚化する自然災害に備え、地域の人々の安全な暮らしを守るための機能確保や、広域的な復旧・復興活動の拠点整備が求められており、地域防災計画に位置付けられた「道の駅」に対し、地域の防災力向上に資する防災拠点の整備や機能向上を図っていきます。

令和5年度事業概要

路線名	主要事業	概要	
E5 北海道縦貫自動車道	士別剣淵～名寄	高規格道路の整備	
E5 国道40号	音威子府バイパス(令和7年度開通予定)	高規格道路の整備	
旭川十勝道路	富良野北道路	高規格道路の整備	
国道12号	春志内中央帯整備、台場交差点改良、橋梁修繕・トンネル修繕等	交通安全対策及び 老朽化対策等	
国道38号	太平洋肩改良、富良野電線共同溝		
国道39号	比布大橋架替、橋梁修繕・トンネル修繕等		
国道40号	和寒歩道整備(令和5年度新規事業)、橋梁修繕等		
国道237号	湯の沢橋架替、新町歩道整備、橋梁修繕・舗装修繕等		
国道239号	下川二の橋視距改良、橋梁修繕等		
国道273号	橋梁修繕・舗装修繕等		
国道275号	橋梁修繕・舗装修繕・防雪対策等		
E39 旭川・紋別自動車道(国道450号)	構造物修繕等		不通区間の解消
国道452号	五稜道路、橋梁修繕等		



道路の異状を見つけたら…
道路緊急ダイヤル #9910 (全国共通番号)

●通行止区間の路線名、場所、日時、原因などをお知らせします。
●通行止の実施時と解除時にメールを配信します。
通行止情報メール配信サービス
<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/mail.html>

@hkd_mlit_roadas
国土交通省北海道開発局旭川開発建設部
道路情報Twitter